

子どもを持つがん患者さんをサポートするためのサロンを訪れる  
がん患者の意識およびニーズ調査

研究分担者 田巻 知宏 北海道大学病院 腫瘍センター 助教

**研究要旨**

北海道大学病院では平成 23 年 4 月よりチャイルド・ライフ・スペシャリストが腫瘍センター緩和ケアチームに配属され、様々なチャイルドサポートを行なっている。その活動の中に子どもを持つがん患者をサポートするためのがんサロン「わかばカフェ」があり、子どもをもつがん患者に特化したサロンは日本でも少ないため、その利用者のニーズを調査し、知見を得る。

**研究協力者**

藤井あけみ 北海道大学病院 腫瘍センター  
チャイルドライフスペシャリスト

**A. 研究目的**

北海道大学病院のがんサロンは、チャイルド・ライフ・スペシャリストが中心となって運営し、毎週月曜日の 14 時～16 時に開催されている。特徴として、利用者は原則子どもを持つがん患者が中心という点である。日本国内において、チャイルド・ライフ・スペシャリスト（以下 CLS）が運営し、かつ子どもを持つがん患者が中心のがんサロンは稀であり、あたらしいチャイルドサポートの可能性を秘めている。このため今後の日本におけるチャイルドサポートのひとつとして機能すべきサロンを訪れる子どもを持つがん患者のニーズを調査し、サロンのあり方、方向性について知見を得る。

**B. 研究方法**

さがんサロン「わかばカフェ」の利用者に研究に説明し、同意を得る。アンケートを渡し、その場で記入してもらうか、もしくは持ち帰り自宅などで記入してもらい、後日持参いただく。本研究は北海道大学病院臨床研究検討委員会に研究趣旨を提出し、承認を取得している。

アンケート内容について分析を行う。

**<倫理面への配慮>**

アンケート内容に関しては本研究以外にはその情報を利用しないことを明記・説明し、アンケートの回収は提出者が特定されないようにボックスに投函していただくようにした。

**C. 研究結果**

アンケートは 12 名より回収が得られた。

**【わかばカフェ参加者の背景分析】**

12 名の年齢は 31 歳～50 歳に分布していた。

就労状況は専業主婦が 3 名、病気のために退職し就労していない方が 5 名、パートまたはアルバイトが 1 名、フルタイムでの勤務が 3 名であった。

本人を含めた家族の構成人数は 5 人家族が 1 名、4 人家族が 7 名、2 人家族が 3 名であった。

子どもの人数は 3 人が 1 名、2 人が 6 名、1 人が 4 名であった。

子どもの年齢は 18 歳以上が 7 人、16 歳～17 歳が 3 人、13 歳～15 歳が 3 人、7 歳～12 歳が 2 人、2 歳～6 歳が 3 人、0 歳～1 歳が 1 人であった。

パートナーと子供以外の同居者（援助者）については 4 名が同居者あり、8 名が同居者なしであり、援助者との同居されている割合は低かった。

がん診断からの経過年数は 1 年未満が 5 名、1～5 年が 4 名、6～10 年が 2 名、10 年以上が 1 名と広範囲に分布していた。

罹患しているがんとしては、乳癌が 5 名と多く、それ以外は子宮頸癌、肺癌、胃癌、卵巣癌、甲状腺

腺癌、脳腫瘍、白血病、後腹膜神経内分泌癌と多種に渡っていた。

これまでに受けた治療は手術が7名、化学療法が8名、放射線療法が5名、ホルモン療法が5名であった。

これから受ける予定の治療としては、化学療法が7名、放射線療法が2名、ホルモン療法が2名、未定が1名であった。

子どもへの病気についての説明に関しては、病名も病状も伝えている方が7名と多く、何も伝えていないが3名、病状だけ伝えているが1名、通院のみを伝えているが1名であった。

#### 【わかばカフェについて】

わかばカフェに参加したきっかけは、病院内のポスターが5名、医師からの紹介が1名、看護師からの紹介が3名、CLSからの紹介が4名、新聞をみた方が1名、病院のホームページが2名であった。

わかばカフェの参加回数は1回が4名、2~4回が2名、5~9回が2名、10回以上が4名であった。

参加目的は気分転換が10名と多く、同じ病気の人と話がしたい方が8名、子どもへの接し方およびその情報について知りたい方が4名、CLSからのから子どもへの接し方の助言が欲しい方が2名であった。

わかばカフェに来る前に子どもへの接し方に不安や心配があった方は5名、なかった方が6名であった。また不安があった方では、わかばカフェに参加することで大変に軽減した方が3名、少し軽減した方が1名であった。

わかばカフェに対しての満足度としては大変に満足しているが5名、満足しているが3名、普通が1名、満足していないと答えた方はいなかった。今後の希望に関しては、世間話をしてリラックスしたい方が8名、病気や副作用対策などについての話を聞きたい方が8名、家庭の問題や経済的問題について話をしたり聞きたい方が5名、病気が悪化した場合に子どもにどう伝えるかを知りたい方が5名、他の人の子どもへの関わり方を知りたい方が4名、子どもへの接し方を知りたい方が4名、CLSに子どもの相談希望が3名、子どもへの病気の説明の方法について知りたい方が2名であった。

## D. 考察

わかばカフェに参加している半数の方が子どもへの接し方の不安を持っていることが判明し、調査人数は少ないものの、子どもへの接し方に対して不安をもつがん患者は少なくないことが想定される。

わかばカフェに参加の理由としては、リラックスすることや同じ病気の仲間と話をすることが目的の方が多く、その他に情報の取得が目的であることが判明した。このことからリラックスと情報の共有ががんサロンの大きな柱であることが推測される。

## E. 結論

子どもを持つがん患者のがんサロンは、がん患者のリラックスおよびピアサポートの場としての側面と子どもへの接し方・関わり方や病気の情報共有の場である側面がある。このがんサロンは子どもを持つがん患者の心理的サポートを果たし、不安などの軽減を期待できる。

## F. 研究発表

1. 論文発表 該当なし
2. 学会発表 該当なし
3. その他の発表 該当なし

## G. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

1. 特許取得 該当なし
2. 実用新案登録 該当なし
3. その他 該当なし

## 子育て世代のがん患者サロン「わかばカフェ」に関する調査

患者さまへのアンケート

<ご記入上の注意>

\*質問は、あらかじめ用意された回答の中からお選びいただく場合と自由に記載して頂く場合がございます。

\*個人のプライバシーは厳密に守られます。ご回答はすべて統計的に処理し、個人の回答が明らかになることはありません。

\*アンケートの記入には10分程度要します。

ご記入日： \_\_\_\_\_ 年    月    日

お名前 \_\_\_\_\_

この調査に関するお問い合わせがございましたら、下記までご連絡ください。

<問合せ先>

北海道大学病院 腫瘍センター 緩和ケア室

TEL 011-706-5659 FAX 011-706-5626

藤井あけみ PHS 82858

A. あなた様ご自身についてお聞きます。あてはまる□の中にチェック□をつけてください。年齢や年月に関しては、( )の中に数字を記入してください。(個人のプライバシーは厳密に守られます。)

1. 現在、何歳ですか? ( )歳

2. 現在、結婚していらっしゃいますか?

1. 既婚・再婚 2. 離婚 3. 別居 4. 死別 5. その他( )

3. 学校教育はどこまで受けられましたか?

1. 中学校まで 2. 高校卒 3. 専門学校卒 4. 短期大学卒 5. 大学卒  
6. 四年制大学以上卒 7. その他( )

4. お仕事はされていますか?

1. 有職(フルタイム) 2. パート・アルバイト 3. 専業主婦(あるいは主夫)  
4. 定年退職 5. 病気のため退職した、または病気のため就労していない  
6. 無職(4または5以外の理由) 7. その他(具体的に )

5. 現在、あなたを含めて何人暮らしていますか? ( )人

6. お子さんは何人いらっしゃいますか? ( )人

7. お子さんの性別と年齢(学齢)を教えてください。

第1子: 男・女 ( )歳、小学・中学・高校( )年生

第2子: 男・女 ( )歳、小学・中学・高校( )年生

第3子: 男・女 ( )歳、小学・中学・高校( )年生

第4子: 男・女 ( )歳、小学・中学・高校( )年生

8. パートナーとお子さん以外に、同居している方はいますか?

1. いる ( )人 2. いない → (次のページに進んでください)

↓

9. どなたと同居されていますか?

1. 実父 2. 実母 3. 義父 4. 義母 5. 自分のきょうだい 6. 義理のきょうだい  
7. その他(具体的に )

B. あなた様のご病気についてお聞きます。あてはまる□の中にチェックをつけてください。年齢や年月に関しては、( )の中に数字を記入してください。(個人のプライバシーは厳密に守られます。)

1. がんの診断を受けられたのは、いつでしたか？(西暦 年 月 日)

2. がんの種類を教えてください。

1. 乳がん    2. 子宮頸がん    3. 大腸がん    4. 肺がん  
5. 膵臓がん    6. 子宮体がん    7. その他( )

3. これまでに受けた治療にチェックしてください。

1. 手術    2. 化学療法    3. 放射線療法    4. ホルモン療法  
5. 幹細胞移植    6. その他(具体的に )

4. これから受ける予定の治療にチェックしてください。

1. 手術    2. 化学療法    3. 放射線療法    4. ホルモン療法  
5. 幹細胞移植    6. その他(具体的に )

C. わかばカフェについてお聞きます。

1. わかばカフェをどこでお知りになりましたか？

1. 病院内のポスター    2. 医師からの紹介    3. 看護師からの紹介  
4. CLS から案内    5. その他(具体的に )

2. 最初にわかばカフェにいらした時、チャイルド・ライフ・スペシャリストをご存じでしたか？

1. 知っていた    2. 知らなかった  
( )

3. わかばカフェには何回くらい参加されていますか？

1. 1回    2. 2回以上(具体的 回)

4. わかばカフェに参加していらっしゃる目的は何でしょうか？(複数回答可)

1. 子どもとの接し方(情報)を知りたい    2. 子どもとの接し方についてCLSから助言がほしい  
3. 同じ病気(がん)の人と話がしたい    4. 気分転換  
5. その他(具体的に )

